

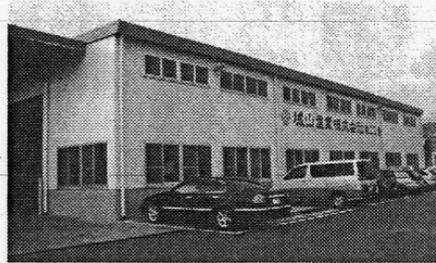
城山産業

【岐阜】城山産業(岐阜県大垣市、竹中幸三社長、0584・89・101

トランス用コアで拠点再編

は本社工場からすべて

0)は、岐阜県大垣市にトランス用コア(磁心)の再編の一環で、これまで本社工場で行っていたトランス用コアの生産を全面的に新工場に移管した。本社工場はモーター用コアの生産に特化する。一連の再編により、生産効率の向上を推進していく。



新工場は敷地面積が約1万1000平方メートル。建物は生産棟、倉庫棟などで構成し、延べ床面積は約4300平方メートル。設備は約5億円。

設備移設後の本社工場の空きスペースには、本社工場の別棟にあるモーター用コアの生産設備を段階的に移設する。別棟は老朽化が進んでいるため、今後2、3年間で順次、改築していくことになっている。

本社工場は別棟も含め、モーター用コアの生産に特化する。従来に比べて生産スペースに余裕ができており、「新分野進出など、将来の事業拡大に備える」(竹中社長)考えた。

生産効率化へ新工場